

年金額の大幅アップに

国民年金基金がスタート

平成3年4月から

現在、国民年金に加入している人が老後に受ける年金は老齢基礎年金ですが、これに比べて、サラリーマンなどの厚生年金は、老齢基礎年金に加えて、退職したときの給料に応じた「老齢厚生年金」が受けられる、いわゆる「2階建て年金」となっています。

そこで、国民年金加入者にもより豊かな老後の所得保障を実現するため、老齢基礎年金に上乘せる制度ができました。これが【国民年金基金】です。

加入は…

- 基金に加入できる人は、次のすべてにあてはまる人です。
- ① 20歳から59歳までの第1号被保険者
 - ② 農業者年金に加入していない人
 - ③ 国民年金の保険料を免除されている人



基金は2つのタイプ…



国民年金基金には、次の2つのタイプがあります。

- ① 各都道府県単位で設立され、

年金月額プラス3万円が目安

掛金については現在検討中ですが、将来受ける年金月額には、国民年金だけに加入している人に比べて、プラス3万円を目安として、基金に加入するときの年齢によって異なる。

★国民年金★ 20歳になったら 学生も強制加入に

日本に住んでいる20歳から59歳までの人は必ず国民年金に加入することになっていますが、学生の場合は任意加入とされています。

このため、学生は任意加入していない限り、障害年金などの保障がありませんし、将来、満額の老齢基礎年金が受けられませんでした。

そこで平成3年4月より、学生も20歳になったら必ず国民年金に加入するよう制度が変わりました。

学生自身が保険料を納めることができないときは、保険料の免除制度があります。

税の特典

基金に払い込む掛金は、金額、社会保険料の控除対象となり、しかも、受ける年金は、他の公的年金と併せて、公的年金等の控除が受けられます。

人生80年時代。豊かな老後の所得保障を考え、国民年金基金にぜひ加入しましょう。

基金についてくわしく知りたい方は、住民課国民年金係（☎内線41番）にお問い合わせください。